【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【公開番号】特開2000-305856(P2000-305856A)
【公開日】平成12年11月2日(2000.11.2)
【出願番号】特願平11-117670
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　12/16　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　 3/06　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　11/20　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　12/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　13/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　12/16　３１０Ｍ
Ｇ０６Ｆ　 3/06　３０４Ｆ
Ｇ０６Ｆ　11/20　３１０Ｃ
Ｇ０６Ｆ　12/00　５３１Ｄ
Ｇ０６Ｆ　13/00　３０１Ｒ

【手続補正書】
【提出日】平成20年10月8日(2008.10.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１の外部記憶装置及び第２の外部記憶装置に接続されるゲートウェイサブシステムであって、
上位装置から前記第１の外部記憶装置へのデータの転送に同期して、前記第１の外部記憶装置から転送される前記データを格納する格納部と、
前記格納部により格納された前記データを、当該第１の外部記憶装置からの転送とは非同期に前記第２の外部記憶装置に転送する転送部と
を備えることを特徴とするゲートウェイサブシステム。
【請求項２】
前記転送部は、
遠隔地に存在する前記第２の外部記憶装置に接続されている
ことを特徴とする請求項１に記載のゲートウェイサブシステム。
【請求項３】
前記転送部は、
通信回線を介して前記第２の外部記憶装置と接続されている
ことを特徴とする請求項１に記載のゲートウェイサブシステム。
【請求項４】
前記第１の外部記憶装置及び前記第２の外部記憶装置は、
それぞれディスクサブシステムである
ことを特徴とする請求項１に記載のゲートウェイサブシステム。
【請求項５】
前記データには、

前記第１の外部記憶装置からの転送とは非同期に前記第２の外部記憶装置に転送する際の順序に関する情報が付加されている
ことを特徴とする請求項１に記載のゲートウェイサブシステム。
【請求項６】
前記データに付加された順序に関する情報は、
シリアル番号である
ことを特徴とする請求項５に記載のゲートウェイサブシステム。
【請求項７】
上位装置と、前記上位装置に接続される第１の外部記憶装置と、前記第１の外部記憶装置及び第２の外部記憶装置に接続されるゲートウェイサブシステムと有する統合システムであって、
前記ゲートウェイサブシステムは、
上位装置から前記第１の外部記憶装置へのデータの転送に同期して、前記第１の外部記憶装置から転送される前記データを格納する格納部と、
前記格納部により格納された前記データを、当該第１の外部記憶装置からの転送とは非同期に前記第２の外部記憶装置に転送する転送部と
を備えることを特徴とする統合システム。
【請求項８】
上位装置、前記上位装置に接続される第１の外部記憶装置及び第１の外部記憶装置に接続される第１のゲートウェイサブシステムを有するメインセンターと、
前記第１のゲートウェイサブシステムに接続される第２のゲートウェイサブシステム及び前記第２のゲートウェイサブシステムに接続される第２の外部記憶装置を有するリモートセンターとからなる統合システムであって、
前記第１のゲートウェイサブシステムは、
前記上位装置から第１の外部記憶装置を介して転送されるデータを格納する格納部と、
前記格納部により格納された前記データを、前記上位装置から転送される前記データの転送順序に従って、前記リモートセンターにおける前記第２の外部記憶装置に転送する転送部と
を備えることを特徴とする統合システム。
【請求項９】
前記格納部は、
上位装置から前記第１の外部記憶装置へのデータの転送に同期して、前記第１の外部記憶装置から転送される前記データを格納し、
前記転送部は、
前記格納部により格納された前記データを、当該第１の外部記憶装置からの転送とは非同期に前記第２の外部記憶装置に転送する
ことを特徴とする請求項８に記載の統合システム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
【課題を解決するための手段】
かかる課題を解決するため本発明においては、第１の外部記憶装置及び第２の外部記憶装置に接続されるゲートウェイサブシステムであって、上位装置から前記第１の外部記憶装置へのデータの転送に同期して、前記第１の外部記憶装置から転送される前記データを格納する格納部と、前記格納部により格納された前記データを、当該第１の外部記憶装置からの転送とは非同期に前記第２の外部記憶装置に転送する転送部とを備える。また、本発明においては、上位装置と、前記上位装置に接続される第１の外部記憶装置と、前記第

１の外部記憶装置及び第２の外部記憶装置に接続されるゲートウェイサブシステムと有する統合システムであって、前記ゲートウェイサブシステムは、上位装置から前記第１の外部記憶装置へのデータの転送に同期して、前記第１の外部記憶装置から転送される前記データを格納する格納部と、前記格納部により格納された前記データを、当該第１の外部記憶装置からの転送とは非同期に前記第２の外部記憶装置に転送する転送部とを備える。

具体的に、本実施の形態では、相互に遠隔地に存在するメインセンターとリモートセンターに、それぞれゲートウェイとなるディスクサブシステム（以下、ゲートウェイサブシステム）を一台ずつ配置し、ゲートウェイサブシステムをデータ伝送線路に接続する。そして、両センターのリモートコピーを実施する必要があるディスクサブシステム全てを、センター内のそれぞれのゲートウェイサブシステムに接続する。